



(発行)
 熊本市教育委員会事務局
 学校教育部 総合支援課
 学校サポート班
 (文責)
 指導主事 田中 慎一郎
 tanaka.shinichiro@city.kumamoto.lg.jp

一つの投稿と自分の未来を天秤に



繰り返されるアルバイト生によるSNSへの不適切な動画投稿。たった一つの投稿が、周囲に多大な損害を与えます。そういった理由から「バイトテロ」という言葉が数年前に生まれました。以前も世間で話題になり、企業もそういったリスク管理や教育を行ってきました。それにも関わらず、今回も数々の不適切投稿が発生しています。それらは、どのようにすれば防げるのでしょうか。

成長過程において悪ふざけをしてしまうことは時として起こります。自分の行為の先を深く考えられずに、反省した経験を持つ大人も多いはずですが、食品を粗末に扱いインターネット上に投稿してしまった今回の件は、投稿主が悪ふざけだったと反省するだけでは収まりません。おそらく多額の損害賠償を求められるだろうし、SN

Sであるがゆえ、個人が特定され家族まで被害が及ぶことになるでしょう。報道では、本人は憔悴しきって話すことも難しい状況のようです。

さて、問題の動画。この動画は、投稿後3時間で本人により削除されました。ということは、まずかったとその時点で気づいたこととなります。しかし、既に時は遅く動画は拡散されていきました。インターネット上には、炎上のネタにしたり、ゆすりに使える動画を保存したりしておく人がいます。そして、一番影響が大きくなる時期に拡散させるのです。今回は投稿後すぐに炎上しましたが、まだ世の中に出ている投稿もあるはずですが、本人は削除したので大丈夫と思っけていても、他人がその動画や画像を保存して、外に出すタイミングを計っているものもあります。

だちと少し悪ふざけしてしまったりした投稿があるとします。今は世に出しても、誰も見向きもしない情報だけど、就職や進学先が決まった後はどうでしょう。就職先や進学先に伝えたら、せっかく決まった進路も取り消しになってしまうかもしれません。それを脅しの材料として、裸の画像等の送りがたくない情報や友だちの画像や住所を教えろと言ってくることもあるかもしれません。考えれば怖いですね。これらを防ぐには、その投稿が先に



どうなるか見極める力を持つしかありません。失敗が成長の糧になればよいのですが、一生の後悔につながるのが、SNS時代なのです。大切なのは、投稿に対して「ちゃんと怖がること」と「先をイメージする力」を持つことです。その二つを持たないとインターネットを使いこなすことはできません。自分の未来と何気ないたった1回の投稿。それをその都度、頭の中で天秤にかける作業が必要ですね。1秒が一生を左右することもあるということを覚えておかななくてはなりません。



過去の投稿が時限爆弾にも…

例えば、過去に学校の決まりをやぶったり、友

髪を切るタイミングは2か月に一度の田中です。先日美容院に行きました。髪を切ると気分も変わります。だから私は髪を切りに行くのが好きです。いつものお店で、髪を切ってくれるいつもの人。飲み物が選べて、目の前に雑誌も置かれます。毎回このチョイスがいいんです。何も聞かれないけど、私が読んでみたいくなるような記事が載った雑誌が置かれます。わかってもらえているって心地がいいものですね。さて、今回の雑誌は何かな？ん？表紙を見ると小さく雑誌のキャッチコピーが書いてあります！「オッサンたちの”生の声”で編集したオシャレ生活白書」(+_)エー———！間違いではないですが… そうですよ、オッサンって思われていましたよね。確かにそうです(汗)A1が、自分にあっただものを選んでくれる時代。もしもA1に選ばれていたら、なんだかリアルに傷つきそうです。人が選ぶからこそ笑いにもなります。おかげでそのあと雑誌を選んだその人とめっちゃくちゃ盛り上がりました。(笑)

